

書名	編著者名	出版社	出版年	キーワード
大切な人をどう看取るのか：終末期医療とグリーフ	信濃毎日新聞社文化部著	岩波書店	2010	健康・医療
がんで男は女の2倍死ぬ：性差医学への招待	田中・貴邑富久子著	朝日新聞出版	2008	健康・医療
いのちと向き合う看護と倫理：ケーススタディ：受精から終末期まで	エルシー・L. バンドマン, パートラム・バンドマン著；鶴若麻理, 仙波由加里訳	人間と歴史社	2010	健康・医療
女性看護学：Women's health	吉沢豊予子, 鈴木幸子編著	メヂカルフレンド社	2008	健康・医療
「メス」失格	対馬ルリ子 [著]	講談社	2010	健康・医療
生理(月経)のトラブルがつらいときの本	対馬ルリ子総監修	小学館	2008	健康・医療
いのちの歌：薬害肝炎、たたかひの軌跡	山口美智子著	毎日新聞社	2010	健康・医療
HIVマリコの場合	安部結貴著	新潮社	2010	健康・医療
女性のためのピルの本	佐藤力著	幻冬舎メディアコンサルティング	2011	健康・医療
母子手帳から始める若い女性の健康学	井上栄著	大修館書店	2012	健康・医療
モテたい理由：男の受難・女の業	赤坂真理著	講談社	2007	ジェンダー
1914年：100年前から今を考える	海野弘著	平凡社	2014.5	ジェンダー
ジェンダーから見た世界史：歴史を読み替える	三成美保, 姫岡とし子, 小浜正子編	大月書店	2014.5	ジェンダー
この国で女であるということ	島崎今日子著	筑摩書房	2006	ジェンダー
女がはたらく	朝日新聞社著	朝日新聞社	2006	ジェンダー
「偏見・差別・人権」を問直す：京都大学講義	竹本修三, 駒込武編；竹本修三 [ほか著]	京都大学学術出版会	2007	ジェンダー
固定された性役割からの解放	榊原富士子 [ほか] 編集委員	日本加除出版	2012	ジェンダー
ジェンダー平等の経済学：男女の発達を担う福祉国家へ	二宮厚美著	新日本出版社	2006	ジェンダー
格差不安時代のコミュニティ社会学：ソーシャル・キャピタルからの処方箋	金子勇著	ミネルヴァ書房	2007	ジェンダー
上野千鶴子に挑む	千田有紀編	勁草書房	2011	ジェンダー
ジェンダーと「自由」：理論、リベラリズム、クィア	三浦玲一, 早坂静編著	彩流社	2013	ジェンダー
ジェンダー学の最前線	R.コンネル著；多賀太監訳	世界思想社	2008	ジェンダー
ジェンダー学と出会う	目黒依子編	勁草書房	2007	ジェンダー
ジェンダー学への道案内	高橋準著	北樹出版	2009	ジェンダー
オンナらしさ入門「笑」	小倉千加子著；100%ORANGE, 及川賢治装画・挿画	理論社	2007	ジェンダー
女の子からの出発：ジェンダーの人間学	長島世津子著	丸善プラネット	2011	ジェンダー
現代フェミニズムのエッセイ	大越愛子, 井桁碧編著	青弓社	2010	ジェンダー
新・女性学への招待：変わる/変わらない女の一生	井上輝子著	有斐閣	2011	ジェンダー
子育て期にみる女性のライフコース選択の困難	佐々木さつみ著	クワイエツかもがわ	2012	ジェンダー
日本女性はどこにいるのか：イメージとアイデンティティの政治	北村文著	勁草書房	2009	ジェンダー
「さん」の女、「ちゃん」の女	袴野未矢著	双葉社	2007	ジェンダー
フィリピンにおける女性の人権尊重とジェンダー平等	キャロリン・ソフリチャ著；館かおる, 徐阿貴編；徐阿貴, 越智方美, ニコルス林奈津子訳	御茶の水書房	2012	ジェンダー
男子の権力	片田孫朝日著	京都大学学術出版会	2014	ジェンダー
男たちの近代	阿部恒久, 大日方純夫, 天野正子編	日本経済評論社	2006	ジェンダー
ジェンダー・スタディーズ：女性学・男性学を学ぶ	牟田和恵編	大阪大学出版会	2009	ジェンダー
男はつらいらしい	奥田祥子著	新潮社	2007	ジェンダー
恋愛家族そして未来	中央大学文学部編；中村昇 [ほか述]	中央大学出版部	2006	社会
それぞれの人権：くらしの中の自由と平等	憲法教育研究会編	法律文化社	2006	社会
脱「格差社会」への戦略	神野直彦, 宮本太郎編	岩波書店	2006	社会
なぜ女性はケア労働をするのか：性別分業の再生産を越えて	山根純佳著	勁草書房	2010	社会
女って大変。：働くことと生きることのワークライフバランス者	澁谷智子編著	医学書院	2011	社会
おしゃべり・雑談の政治哲学：近代化が禁じた女たちの話し合いと「講」	岩谷良恵著	大月書店	2011	社会
男淑石を女が読む	渡邊澄子著	世界思想社	2013	社会
「少女小説」の生成：ジェンダー・ポリティクスの世紀	久米依子著	青弓社	2013	社会
私は戦犯なのか：従軍看護婦物語	日高一郎, 日高みどり著	日刊現代	2009	社会
自負と偏見のイギリス文化：J・オースティンの世界	新井潤美著	岩波書店	2008	社会
身体とアイデンティティ・トラブル：ジェンダー/セックスの二元論を越えて	金井淑子編著	明石書店	2008	身体
キレイならいいのか：ビューティ・バイアス	デボラ L. ロード著；栗原泉訳	亜紀書房	2012	身体
美人の歴史	ジョルジュ・ヴィガレロ [著]；後平濤子訳	藤原書店	2012	身体
黒髪と美女の日本史	平松隆円著	水曜社	2012	身体
女性はなぜ長命なのか：男女差を医学・生物学で説	末岡多美子著	ケイ・ディー・ネオブック	2013	身体
月経のはなし：歴史・行動・メカニズム	武谷雄二著	中央公論新社	2012	身体
女性の曲線美はなぜ生まれたか：進化論で読む女性の体	D.P. バラシュ, J.E. リプトン著；越智典子訳	白揚社	2013	身体
生理用品の社会史：タプーから一大ビジネスへ	田中ひかる著	ミネルヴァ書房	2013	身体
美容整形と「普通のわたし」	川添裕子著	青弓社	2013	身体
ブスがなくなる日：「見た目格差」社会の女と男	山本桂子著	主婦の友社	2011	身体
ビューティー・サロンの社会学：ジェンダー・文化・快	ポーラ・ブラック著；鈴木真理子	新曜社	2008	身体
スポーツする身体とジェンダー	谷口雅子著	青弓社	2007	身体
ひとはなぜ乳房を求めるのか：危機の時代のジェンダー表象	山崎明子 [ほか] 著	青弓社	2011	身体
生まれてはならない子として	宮里良子著	毎日新聞社	2011	生命倫理
「こうのとりのゆりかご」は問いかける：子どもの幸せのために	聖粒会慈恵病院編著	熊本日新聞社	2013	生命倫理

はじめて学ぶ生命倫理：「いのち」は誰が決めるの	小林亜津子著	筑摩書房	2011	生命倫理
医療倫理の歴史：バイオエシックスの源流と諸文化圏における展開	アルバート・R・ジョンセン著；藤野昭宏、前田義郎訳	ナカニシヤ出版	2009	生命倫理
モラルのある人は、そんなことはしない：科学の進歩と倫理のはざま	アクセル・カーン著；林昌宏訳	トランスビュー	2011	生命倫理
優生学の時代を越えて	山崎喜代子編	九州大学出版会	2008	生命倫理
生命倫理と医療倫理	伏木信次、樫則章、霜田求編	金芳堂	2008	生命倫理
母と娘の代理出産	根津八紘、沢見涼子著	はる書房	2009	生命倫理
妊娠を考える：「からだ」をめぐるポリティクス	柘植あづみ著	NTT出版	2010	生命倫理
リプロダクティブ・ライツとリプロダクティブ・ヘルス	谷口真由美著	信山社出版	2007	生命倫理
出生前診断の法律問題	丸山英二編	尚学社	2008	生命倫理
多様なセクシュアリティとジェンダーの公正：個人・家族・性の「やさしい地平」へ	田中弘子編著	明石書店	2007	セクシュアリティ
「ジェンダー論」の教え方ガイド：女子大生のための性教育とエンパワーメント	沼崎一郎著	フェミックス	2006	セクシュアリティ
性同一性障害の社会学	佐倉智美著	現代書館	2006	セクシュアリティ
少女マンガにおけるホモセクシュアリティ	山田田鶴子著	ワイズ出版	2007	セクシュアリティ
性差とは何か：ジェンダー研究と生物学の対話	金澤一郎[ほか著]；日本学術協力財団編集	日本学術協力財団	2008	セクシュアリティ
消えゆくY染色体と男たちの運命：オトコの生物学	黒岩麻里著	学研メディカル秀潤社	2014	セクシュアリティ
女性と女性の科学教育を完全活用した「オトコ」につなげる：第55回国連婦人の地位委員会(CSW55)にかける	AWW(Japan women's watch)(女性監視機構)		2010	理系女性
奈良先端科学技術大学院大学男女共同参画室成果報告書：平成21年度		奈良先端科学技術大学院大学男女共同参画室	2010	理系女性
理系の扉を開いた日本の女性たち：ゆかりの地を訪ねて	西條敏美著	新泉社	2009	理系女性
自然のなかで働きたい：動物・植物・気象・環境	しごと応援団編著	理論社	2008	理系女性
テニューア・トラック制の導入促進に向けて：科学技術振興調整費「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」の取組状況	文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課基礎人材		2009	理系女性
女子高生・車座フォーラム報告書：2011		本部女子学生研究支援センター	2012	理系女性
「オトコ」による育成・支援プログラム：文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業：平成22年度報告書	五十嵐由利子編集責任	新潟大学企画戦略本部女性研究者支援室	2010	理系女性
東邦大学「生命（いのち）の科学で未来をつなぐ女性研究者への継続的支援モデル」活動報告書：平成22年度	東邦大学男女共同参画推進室編	東邦大学男女共同参画推進室	2011	理系女性
Science angel book：2010	東北大学社の都女性科学者ハードリング支援事業サイエンス・エンジェル編		2010	理系女性
徳島大学女性研究者：徳島大学女性研究者ロールモデル集：2	徳島大学AWAサポートセンター		2011	理系女性
東京女子医科大学女性医師・研究者支援センター：研究発表会・交流会：厚生労働省成育医療研究「女性医療従事者の支援に関する研究」研究班：女性外科系医師のシンポジウム：女子理学教育をリードした女性科学者たち：黎明期・明治期後半からの軌跡	日本女子大学理学教育研究会編	明石書店	2013	理系女性
「女性と科学」を科学する：読売・お茶大・女性アカデミア21から	毛利衛[ほか]、OAA編集会(Ochanomizu Academic Association NPO)著	お茶の水学術事業会	2006	理系女性
科学と社会的な不平等：フェミニズム、ポストコロニアリズムからの科学批判	サンドラ・ハーディング著；森永康子訳	北大路書房	2009	理系女性
科学化する日常の社会学	西山哲郎編	世界思想社	2013	理系女性
理科系冷遇社会：沈没する日本の科学技術	林幸秀著	中央公論新社	2010	理系女性
「元気な食と農を支える女性研究者支援モデル」活動報告書：文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業：平成23年度2(アンケート調査報告)	農業・食品産業技術総合研究機構女性研究者支援室		2010	理系女性
女性研究者の活躍促進に向けて：女性研究者の支援事業取組事例	[文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課基礎人材係]	文部科学省科学技術・学術政策局	2009	理系女性
科学との正しい付き合い方：疑うことから始めよう	内田麻理香著	ディスカヴァー・トゥエンティワン	2010	理系女性
科学を選んだ女性たち：おもしろそうでワクワク、探求心ウキウキ	W.A.スピックス、松本和子監修	オーム社	2008	理系女性
科学の未来は女性が拓くII：世界へ羽ばたけ編	九州大学高等研究機構女性研究者支援室編	九州大学高等研究機構女性研究者支援室	2008	理系女性
理系女性のきらめく未来：多分野で活躍する女性たちロールモデル集		科学技術振興機構男女共同参画ワーキンググループ	2009	理系女性
不死細胞ヒーロー：ヘンリエッタ・ラックスの永遠（とわ）なる人生	レベッカ・スクルト著；中里京子訳	講談社	2011	理系女性
ウギヤルになった、わたし。：Gift from fish	Lie著	時事通信出版局	2011	理系女性